申請書

（様式－１）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

参加資格確認申請書

|  |
| --- |
| 令和４年○○月○○日  　国土交通省関東地方整備局  　霞ヶ浦河川事務所長  　　　　　　　　小櫃　基住　殿  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○建設（株）・○○経常JV  　 代表者　 住　　　　所  　 商号又は名称  　 代表者氏名  　令和４年１月２８日付けで公募のありました、「災害時における河川災害応急復旧に関する協定」について、協定締結を希望するので下記の技術資料を添えて提出します。  　なお、予算決算及び会計令（昭和２２年勅令第１６５号）第７０条の規定に該当する者でないこと並びに添付書類の内容については事実と相違ないことを誓約します。  記  　　　　様式－１：参加資格確認申請書（本社・本店又は支店・営業所の所在地）  　　　　様式－２：工事の施工実績  　　　　様式－３：現場までの最短距離  　　　　様式－４：緊急時における技術者等の確保人員  　　　　様式－５：出動要請時に使用可能な建設機械の確保  　　　　様式－６：応急復旧に使用可能な建設資材の確保状況  　　　　様式－７：災害応急対策に関する協定締結状況  　　　　様式－８：災害時の事業継続力の認定  　　　　様式－９：災害時応急対策協定に基づく活動実績  　　　　様式－10：災害対策用機械等の燃料等の運搬  　　本社・本店又は支店・営業所の所在地等  名称：○　○　○　○  住所：○○県○○市○○町○○番地  電話番号：○○○－○○○－○○○○  FAX番号：○○○－○○○－○○○○  担当者：○○部(課)　○○　○○  E-mail：○○○○○○．ｊｐ |
|

[Ｐ○／○]

技術資料

（様式－２）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

工事の施工実績

　　 会社名：○○○○建設（株）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工  事  名  称  等 | 工　事　名 | ○○築堤護岸工事  （ＣＯＲＩＮＳ登録番号） | 評定点  　　　　○○．○点 |
| 発注機関名 | 国土交通省　霞ヶ浦河川事務所（工事事務所） | |
| 施工場所 | ○○県○○市○○町○○地先　～　○○町○○地先 | |
| 契約金額 | ￥　○○，○○○，○○○円 | |
| 工期 | 平成○○年○○月○○日　～　平成○○年○○月○○日 | |
| 受注形態等 | 単独　・　○○・○○ＪＶ（出資比率○○％） | |
| 工  事  概  要 | 工事種別 | 一般土木工事 | |
| 構造物型式  　規模寸法等 | 築堤　○○○ｍ  　・盛土量　○○○○ｍ３　（掘削利用土○○○ｍ３）  　　　　　　　　　　　　　（購入土　○○○ｍ３）  　護岸　○○○ｍ  　・矢板護岸（○型○ｍ　○○枚・○○ﾌﾞﾛｯｸ　○○○ｍ２）  　維持工事　○○一式  　・堤防除草　○○○ｍ２　護岸修繕　○○ﾌﾞﾛｯｸ　○○○ｍ２ | |
| 主要資機材 | 資材  　購入土○○○ｍ３　採取土○○○ｍ３  　芝張り○○○ｍ２　綱矢板（○型○ｍ　○○○枚：購入）  機材  ブルドーザー○○ｔ（自社○台・リース○台）  バックホウ○ｍ３（自社○台・リース○台・下請所有○台）  　仮設材（敷鉄板○○○ｔ：自社○ｔ・リース○○ｔ） | |
| 施工条件等  （その他） | 一級河川利根川水系○○川（○○出張所管内）  施工方法その他技術的な特記事項について記載 | |
|

|  |  |
| --- | --- |
| 注  意  事  項 | 注）１．工事の施工実績及び受注実績については、記載する工事のＣＯＲＩＮＳ（登　　　録されていない場合は契約書（工事名、契約金額、工期、発注者、請負者の確認ができる部分））の写しを提出すること。ただし、ＣＯＲＩＮＳ等での記載内容で工事の施工実績が不明な場合については、平面図、構造図、数量総括表等の証明資料を必ず添付すること。  注）２．**記載欄の明示は記入例**ですので、申請書を作成の際には、不要部分を消去し記載してください。（次様式以降には記入を省略するので注意願います） |
|

[Ｐ○／○]

技術資料

（様式－３）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

現場までの最短距離

　　 会社名：○○○○建設（株）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名　称 | 本社・本店  又は支店・  営業所の別 | 住　所 | 本社・本店又は支店・営業所から霞ヶ浦河川事務所管内までの距離及び所要時間  　（最短箇所） |
| （株）〇〇建設  　　〇〇支店 | 支店 | 〇〇県〇〇市〇〇 | 約○○km  ○○分 |

|  |  |
| --- | --- |
| 注  意  事  項 | 注）１．本社、本店又は支店・営業所から霞ヶ浦河川事務所管内までの最短距離は、工事関係車両（作業員等の輸送車両）が通行可能な通路とし、経路図の写しを添付すること。 |
|

[Ｐ○／○]

技術資料

（様式－４）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

緊急時における技術者等の確保人員

　　 会社名：○○○○建設（株）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 資　格　区　分 | 総数 | 所　属　部　署 | | 備　　　考 |
| 自社所属 | 協力会社 |
| 一級土木施工管理技士 | ○○人 | ○○人 | ○○人 |  |
| 二級土木施工管理技士 | ○○人 | ○○人 | ○○人 |  |
| 一級建設機械施工技士 | ○○人 | ○○人 | ○○人 |  |
| 二級建設機械施工技士 | ○○人 | ○○人 | ○○人 |  |
| 技術士（○○部門） | ○○人 | ○○人 | ○○人 |  |
| 国土交通大臣認定者 | ○○人 | ○○人 | ○○人 |  |
| その他（○○資格） | ○○人 | ○○人 | ○○人 | ※　各種作業機械オペレータ |
| 一般作業員 | ○○人 | ○○人 | ○○人 | ※　無資格者 |
|

|  |  |
| --- | --- |
| 注  意  事  項 | 注）１．各技術者・作業員等は他の重複協定により人員が割かれた場合でも確実に　　　配置出来る人員とする。  注）２．国土交通大臣認定者とは、通常発注工事において主任又は監理技術者とし　　　て配置可能な資格保有者をいう。  注）３．記入欄が不足する場合は、適宜追加して記入願います。 |
|

[Ｐ○／○]

技術資料

（様式－５）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

出動要請時に使用可能な建設機械の確保

　　 会社名：○○○○建設（株）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設機械名称 | 規　　格 | 単位 | 数量 | 保管場所 | 所有者 | 重複 | 重複時の確保 |
| （記載例） |  |  |  |  |  |  |  |
| ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ | 10t積み | 台 | ４ | 自社 | 自社 | ○ | ２台を予定 |
| トレーラー | 大型低床40t | 台 | １ | リース | リース | ○ | 必要時に契約 |
| バックホウ | 0.7m3ｸﾛｰﾗｰ | 台 | ２ | 自社 | 自社 | ○ | １台を予定 |
| バックホウ | 0.7m3ｸﾛｰﾗｰ | 台 | １ | リース | リース | ○ | 必要時に契約 |
| ブルドーザー | 11t | 台 | ２ | 自社 | 自社 | ○ | １台を予定 |
| ブルドーザー | 16t | 台 | １ | リース | リース | × | 契約中だが、他協定で使用 |
| ｸﾚｰﾝ付きﾄﾗｯｸ | 4t車2t吊り | 台 | ２ | 自社 | 自社 | ○ | １台を予定 |
| ｸﾚｰﾝ付きﾄﾗｯｸ | 4t車2t吊り | 台 | １ | リース | リース | ○ | 長期契約中 |
| 発動発電機 |  | 台 | １ | 自社 | 自社 | ○ | 使用可能 |
| 発動発電機 |  | 台 | １ | リース | リース | ○ | 長期契約中 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|

|  |  |
| --- | --- |
| 注  意  事  項 | 注）１．主要な使用機械について記載するものとするが、他機関との協定による出　　　動要請と重なった場合でも確実に確保使用できる場合に、重複の欄に○印を記入し配置可能台数を備考欄に記入すること。  注）２．主要使用機械がリース契約の場合には、緊急時でも引き続き使用及び配置　　　出来る場合に重複欄に○印を記入すること。  注）３．記入欄が不足する場合は、適宜追加して記入願います。  注）４．今後、本様式の記載事項に変更が生じた場合で、本公募による協定を締結  　　　した者は随時変更届を提出すること。 |
|

[Ｐ○／○]

技術資料

（様式－６）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

応急復旧に使用可能な建設資材の確保状況

　　 会社名：○○○○建設（株）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 上段：建設資材名称 下段：（ 規　格　） | 所有数量 | 他協定と重複時の使用可能数量 | 保管場所  （市町村） | 保管場所から申請拠点までの距離 | 備　　　考 |
| （記載例） |  |  |  |  |  |
| 敷鉄板  （※ × ※ × t※ ） | ５０枚 | ２５枚 | ○○支店  資材置場 | ５ｋｍ |  |
| 敷鉄板  （リース長期契約中） | １０枚 | １０枚 | ○○支店 資材置場 | ５ｋｍ |  |
| 土　砂 | ２００m3 | １００m3 | ○○支店  資材置場 | ５ｋｍ |  |
| 砕石  （ｃ＝０～４０） | ２００m3 | １００m3 | ○○支店  資材置場 | ５ｋｍ |  |
| シート（ﾌﾞﾙｰｼｰﾄ）  （※ × ※ × ※ ） | １００枚 | ５０枚 | 本　店  保管庫 | － |  |
| 大型土のう袋  （ ○ｔ用） | １００袋 | ５０袋 | 本　店  保管庫 | － |  |
| 土のう袋  （○○cm×○○cm） | ５００袋 | ５００袋 | 本　店  保管庫 | － |  |
| その他 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|

|  |  |
| --- | --- |
| 注  意  事  項 | 注）１．現在確保している建設資材について記載するものとするが、他機関との協　　　定による復旧作業と重なった場合でも、確実使用できる数量を記入すること。  注）２．敷鉄板等のリース契約の資材でも、緊急時に引き続き使用出来る場合には　　　上記様式に記入すること。  注）３．保管場所を平面図に記載する事。申請区域外の保管場所に有する資材につ　　　いては評価しない。  注）４．項目の資材．記入欄が不足する場合は、適宜追加して記入願います。  注）５．今後、本様式の記載事項に変更が生じた場合で、本公募による協定を締結  　　　した者は随時変更届を提出すること。 |
|

[Ｐ○／○]

技術資料

（様式－７）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

災害応急対策に関する協定締結状況

　　 会社名：○○○○建設（株）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 名　　　　称 | 締結機関名 | 有効期間 | 備　　　考 |
| 記入例 | ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  　　　　　　に関する協定 | ○○河川事務所（国） | H○.3.31まで | H○．○．○活動実績有り |
| 記入例 | ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  　　　　　　に関する協定 | ○○県  　××土木 | H○.3.31まで | H○．○．○活動実績有り |
| 記入例 | ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊  　　　　　　に関する協定 | ○○局  　（国） | H○.3.31まで | ○○県建設業協会 |
| １ |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |
|

|  |  |
| --- | --- |
| 注  意  事  項 | 注）１．他機関と災害応急対策に関する協定を締結している場合には、その協定書の写しを添付すること。  注）２．○○協会等に加入し、その加入団体等が国県市町村等と協定を締結している件名についても可能な範囲で記載し、摘要欄には加入団体名も記入すること。なお、その場合には団体等への加入を証明書できる写しも添付すること。  注）３．今後、本様式の記載事項に変更が生じた場合に、本公募による協定を締結した者は随時変更届を提出すること。 |
|

[Ｐ○／○]

技術資料

（様式－８）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

災害時の事業継続力の認定

（関東地方整備局長の認定書の写しを添付）

　　　 　　 会社名：○○○○建設（株）

[Ｐ○／○]

技術資料

（様式－９）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

災害時の応急対策協定に基づく活動実績

　　　 　　 会社名：○○○○建設（株）

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 災害協定等に基づく活動実績の有無 | あり・なし　（どちらか一方を記入すること。）  ※　平成２９年４月１日以降、災害協定に基づく「契約」がある場合に「あり」と記載する。 |
| 1. 災害協定及び 　活　動　内　容 | 災害協定名　　：　○○○○○に関する協定    協定の相手方　：　○○○○事務所・○○県○○土木事務所  活動内容　　　：　○○川築堤緊急復旧工事  　 ○○護岸緊急応急復旧工事  ※　その他○○工等々、工事内容を簡潔に記載。  協定書の写し　：　活動を行った際の基となる協定書の写しは必ず　　　　　　　　添付すること。  　　　　　　　 ※　添付がない場合は実績として認めない。  契約書等の写し：　災害協定に基づく活動実績を証明する契約書の　　　　　　　　写しを必ず添付すること。  ※　平成２５年４月１日以降に締結したものに限　　　　　　　　　 る。 |
|

|  |  |
| --- | --- |
| 注  意  事  項 | 注）１．個別工事の依頼分のみ添付しただけでは、当該工事内容が災害協定に基づ　　　くものであるか明確に判断できない（実績として認めない）ことから、協定　　　書及び契約書の写しを必ず添付すること。  注）２．河川・道路維持工事等で契約し、その工事の施工範囲内での災害対応（緊　　　急パトロール及び状況把握を含む）は、災害活動実績の対象としない。 |
|

[Ｐ○／○]

技術資料

（様式－１０）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

災害対策用機械等の燃料等の運搬

　　 会社名：○○○○建設（株）

|  |  |
| --- | --- |
| 災害対策用機械等の燃料等の運搬 | 可・否　（どちらか一方を記入すること。）  （本局協定の燃料貯蔵場所※1から災害時に燃料が必要な現場への運搬可否について確認） |
|

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 運搬機械名称 | 規格・容量 | 単位 | 数量 | 保管場所 | 所有者 | 適用 |
| （可の場合記載例） |  |  |  |  |  |  |
| ﾀﾝｸﾛｰﾘｰ | 2kL | 台 | １ | リース | リース | 長期契約中 |
| 2tﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ | 積載型燃料ﾀﾝｸ500L×1基 | 台 | １ | 自社 | 自社 | 使用可能 |
| 4tﾄﾗｯｸ | ドラム缶  200L×5本 | 台 | １ | 自社 | 自社 | 使用可能 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|

|  |  |
| --- | --- |
| 注  意  事  項 | 注）１．本局協定の貯蔵場所※1からの燃料運搬について可能な場合記載するものとする。（乗用車での運搬を除く）  注）２．主要使用機械がリース契約の場合には、緊急時でも継続使用及び配置出来る場合に適用に記入すること。  注）３．記入欄が不足する場合は、適宜追加して記入願います。  注）４．今後、本様式の記載事項に変更が生じた場合で、本公募による協定を締結  　　　した者は随時変更届を提出すること。 |
|

※１　本局協定の貯蔵タンク概要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 名　称 | 容　量 | 燃　料 | 数量 | 設置場所 |
| 燃料貯蔵タンク | ２２０ＫＬ | 軽油 | １基 | 群馬県邑楽郡明和町 |
| 〃 | ３０ＫＬ、１０ＫＬ | 軽油 | 各１基 | 埼玉県羽生市 |
| 〃 | ４０ＫＬ | ガソリン | １基 | 埼玉県羽生市 |
| 〃 | ３０ＫＬ | 軽油 | １基 | 栃木県佐野市 |
| 〃 | ２０ＫＬ | 軽油 | １基 | 栃木県佐野市 |

[Ｐ○／○]